

令和元年度 第1回 香川県公共事業評価委員会 議事録

1. 日 時：令和元年7月30日（火） 9時00分～11時30分

2. 場 所：香川県社会福祉総合センター 7階 第1中会議室

3. 出席者：委員（敬称略）

委員長 井原 健雄（香川大学名誉教授） 【欠席】

副委員長 白木 渡（香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携
推進機構副機構長）

委員 池田 弘子（(株)人間科学研究所所長）

大谷 誠一（(一社)香川経済同友会専務理事）

角道 弘文（香川大学創造工学部教授）

佐藤 好美（佐藤好美建築工房主宰）

末永 慶寛（香川大学創造工学部教授）

（委員7名のうち6名出席）

4. 議 事

(1) 再評価対象事業

下記の再評価対象5事業について、事業主体から、現在までの進捗状況や長期化している理由、事業の必要性等を説明し、審議を行った。

① 社会資本整備総合交付金事業 主要地方道 丸亀詫間豊浜線（多度津西工区）
[事業主体：香川県]

② 社会資本整備総合交付金事業（都）3・4・8 中央村黒線
[事業主体：香川県]

③ 農山漁村地域整備交付金事業 森林管理道 琴南財田線
[事業主体：香川県]

④ 河川総合開発事業 椀川ダム [事業主体：香川県]

⑤ 水道水源開発等施設整備事業 椀川ダム
[事業主体：香川県広域水道企業団]

(2) 審議内容

①、②、③の3事業は、対応方針（案）の「事業継続」は妥当と判断された。

④の事業は、より詳細な審議や現地調査が必要と判断される事業に選定され、
⑤の事業は、より詳細な審議が必要と判断される事業に選定され、次回以降の
委員会で詳細審議等を行うこととなった。

委員からの主な意見は、以下のとおり。

- ① 社会資本整備総合交付金事業 主要地方道 丸亀詫間豊浜線（多度津西工区）
 - ・南海トラフ地震の発生が高い確率で予想されている中、緊急輸送道路に指定されており、防災上その整備は重要である。

- ② 社会資本整備総合交付金事業（都）3・4・8 中央村黒線
 - ・自転車歩行者道の整備と併せて、自転車の交通マナーを向上させるソフト対策にも取り組んでいただきたい。

- ③ 農山漁村地域整備交付金事業 森林管理道 琴南財田線
 - ・事業の早期実現のため、森林整備の担い手育成に今後とも取り組んでいただきたい。
 - ・未整備の2路線については、整備効果を検討のうえ着手すること。

- ④ 河川総合開発事業 椀川ダム
 - ・事業の必要性や進捗状況等について具体的に確認するため、現地調査を行い、より詳細に審議を行う。

- ⑤ 水道水源開発等施設整備事業 椀川ダム
 - ・自己処理水源と椀川ダム新規水道用水量等について、より詳細に審議を行う。

(3) その他

1) 今後の予定

現地調査及び詳細審議の日程等については、事務局で検討のうえ後日連絡する。